

事務事業マネジメントシート(平成23年度実績と平成24年度計画)

平成24年12月25日更新

事務事業名	菊池熊本間交通アクセス整備促進期成会参画事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	1	人々が安全に安心して暮らせるまちづくり		所属部	事業部	課長名 米澤俊一
	施策	5	道路ネットワークの充実		所属課	建設課	担当者名 森山邦彦
	基本事業	13	計画的な道路の整備		所属班	管理計画班	(内線) 2252
予算科目	会計一般	款 8	項 1	目 1	事業連番 10059	法令根拠	成果優先度評価結果 : ⑧ コスト削減優先度評価結果 : ⑥
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 23年度で終了 <input type="checkbox"/> 23年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)	

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	熊本電鉄跡地利用促進協議会がその目的をほぼ達成したことにより解散し、新たに国道387号沿線地域の地域産業の振興や高齢化社会に向けた住みよい地域社会実現のため、交通体系の整備、公共交通機関などの交通網の強化を図る目的で平成14年7月に期成会を設立し、県菊池地域振興局に国・県道整備改良の要望活動を行っている。(事務所は菊池市)熊本電鉄跡地利用促進協議会がその目的をほぼ達成したことにより解散し、新たに国道387号沿線地域の地域産業の振興や高齢化社会に向けた住みよい地域社会実現のため、交通体系の整備、公共交通機関などの交通網の強化を図る目的で平成14年7月に期成会設立。県自体も財政的に厳しい状況であり、国・県道の整備改良については、部分的に改良が行われている。熊本電鉄のLRT化及び延伸は今後の課題。(事業番号10059)菊池熊本間交通アクセス整備促進期成会参画事業、(10061)熊本阿蘇幹線道路整備促進期成会参画事業(10062)熊本環状道路建設促進期成会参画事業、(10065)県北横断道路建設促進期成会参画事業、(10069)中九州地域高規格道路建設促進期成会参画事業の統合による増。
【業務の流れ】	期成会会員として、総会・幹事会への参加、及び整備要望箇所を振興局とともに現地確認し、意見交換を行っている。
【主な予算費目】	負担金補助及び交付金
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	特になし。

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 23年度実績(23年度に行った主な活動)(DO)	24年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
・ 幹事会に出席しました。 ・ 総会に参加しました。 ・ 熊本県への要望及び要望箇所の現地調査を行いました。	・ 幹事会に出席。 ・ 総会に出席。 ・ 熊本県へ要望書の提出。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
→ ア: 総会への出席 イ: 現地調査、意見交換会	(事業番号10059)菊池熊本間交通アクセス整備促進期成会参画事業、(10061)熊本阿蘇幹線道路整備促進期成会参画事業、(10062)熊本環状道路建設促進期成会参画事業、(10065)県北横断道路建設促進期成会参画事業、(10069)中九州地域高規格道路建設促進期成会参画事業の統合による増。
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
国・県道の円滑な交通網の整備促進	(単位) 箇所 → ア: 国県道数 イ:
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
快適に移動できる	(単位) 件 → ア: 要望件数 イ:
*③成果指標設定の理由と24年度目標値設定の根拠	
総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	21年度 実績(決算)	22年度 実績(決算)	23年度 目標(当初予算)	23年度 実績(決算)	24年度 目標(当初予算)	25年度 予定	26年度 見込	27年度 見込	
① 活動指標	ア	回	1	1	1	0	1	1	0	0	
	イ	回	1	1	1	0	1	1	0	0	
② 対象指標	ア	箇所	2	2	2	0	2	2	0	0	
	イ										
③ 成果指標	ア	件	1	1	1	0	1	1	0	0	
	イ										
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	(A) 事業費計	一般財源	千円	30	30	30	30	245	245	245	245
		(A)のうち指定経費	千円	30	30	30	30	245	245	245	245
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	30	30	30	245	0	0	0
		正規職員従事人数	人	5	1	5	2	5	5	0	0
		延べ業務時間	時間	150	100	120	40	0	0	0	0
(B) 人件費計	千円	597	412	494	161	0	0	0	0		
トータルコスト(A)+(B)		千円	627	442	524	191	245	245	245	245	

事務事業名	菊池熊本間交通アクセス整備促進期成会参画事業	所属部	事業部	所属課	建設課
-------	------------------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部 (SEE)

*原則は23年度の後評価、ただし複数年度事業は23年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①23年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②24年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 引き続き要望を行い、県道の改良整備は進捗しているが、交通網の整備に力を入れたい。
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 厳しい財政状況の下、全ての要望箇所の整備改良が図られていない。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 期成会を2市で設立しており、会の運営上削減の余地はない。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 年に1~2回の会合であり、必要最小限度で進めており、削減の余地はない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 菊池市と熊本市の都市間を結ぶ国・県道を住民が安心して通行できるよう期成会から道路整備改良を要望し、安全性・快適性・迅速性の確保を図るものである。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 会員は、市であるため移行できない。

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

各種期成会等参画事業を統合し、本事業で1本化した。更に効率化を図り進めていく。

4 今後の方向性(事務事業担当課案) (PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持																				
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																					